

導入事例

サイトサーベイを活用することで
無線 LAN 環境を設計

導入業界

イベント会場：万博

導入目的

無線LAN環境の構築

2005 年に開催された『愛・地球博』では、バリアフリー体制に力を入れていました。そのバリアフリーの一環として、障害をお持ちの方々や海外からの来訪者に対して、該当エリアに入った際に、自動的に音声や文字（日本語及び英語）を再生し案内するシステムを、KDDI の端末（『愛・MATE』）を利用し行うことを検討していました。

実際の無線 LAN 構築にあたり、パビリオン建築中のため電源がないことから、Ekahau サイトサーベイのプロフェッショナル版の機能の 1 つである『プランナー』を使用し、どの程度の本数の AP（アクセスポイント）が必要か、その時の電波状況がどのようになるかの設計を行い問題がないことを確認しました。

その後、建物が完成、電気配線工事が終了、無線 LAN の AP 設置が終わった段階で、『Ekahau サイトサーベイ』による実測を行い、システムを利用するにあたって問題が無いかの実測を行いました。

導入の狙い

- ・ 設備構築段階での無線 LAN の置局設計

導入製品

ESS-PRO

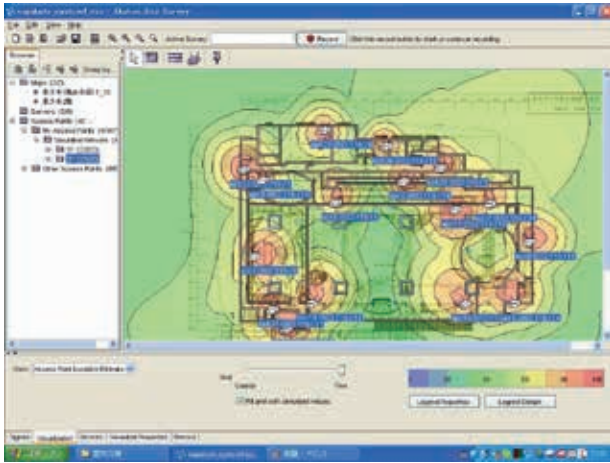
サイトサーベイVer.9
プロフェッショナル



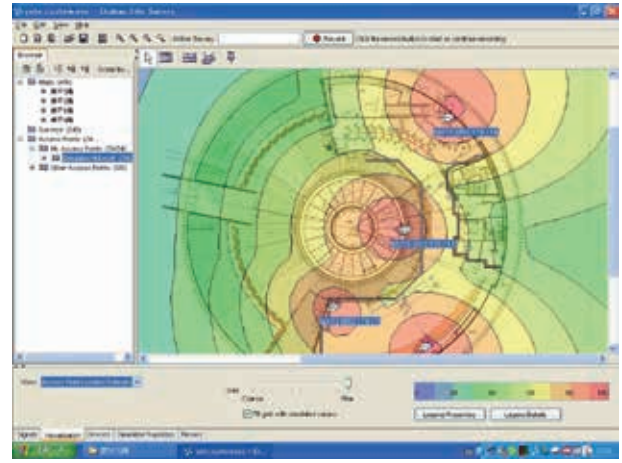
導入効果

- ・ 必要な AP 数や電波状況を視認化、
電波環境を設計

システム構成図



▲長久手会場シュミレーション



▲瀬戸会場シュミレーション

推奨スペック

- ・ 1.5GHz以上クラスのマルチコアCPUを搭載したノートPCやタブレットPC
- ・ 対応OS : Windows /7(32/64bit) /8(32/64bit) /10(32/64bit)、Mac OS 10.11(ベータ版)
- ・ プロセッサ:1.5 + GHz、マルチコア推奨
- ・ メモリ:4GB以上のRAM、8GBのRAMを推奨、
非常に大きなプロジェクトには16GB以上のRAMを推奨
- ・ HDD : 1GBの空き容量を推奨
- ・ 設置場所のレイアウト (マップ) 画像 (JPG、PNG形式) またはCAD (DWG、DXF形式)

IBS Japan

詳細については「IBS Japan」で検索!

IBS Japan 検索

お問い合わせはお気軽に info@ibsjapan.co.jp までお願いいたします。

※ 掲載されているイラスト・画像についての著作権は各社メーカに帰属します。
※ 記事内容(日本語翻訳分)についての著作権はアイ・ビー・エス・ジャパン株式会社に帰属します。
※ 製品内容・製品仕様は、予告なく変更いたします。最新情報については、お問い合わせください。

IBS-201704-Ekahu-02

■ 厚木センター

〒243-0432 神奈川県海老名市中央2-9-50 海老名プライムタワー12F
TEL:046-234-9200 FAX:046-234-7861

■ 東京システムセンター

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-4-9 NMF新宿南口ビル2F
TEL:03-5308-1177 FAX:03-5308-1188

■ 大阪営業所

〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング31F
TEL:06-4708-6126 FAX:06-4708-6127